

R6 地域こん談会まとめ

案件番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	保津町	<p>保津町谷山下池の堤体に設置された監視システムの維持費について</p> <p>令和5年3月に設置された谷山池の水位監視システムの年間維持費(メンテナンス料)がどれくらいかかるのか発表をされていない。池を管理している川東土地改良区によると谷山池の水位を1メートル下げたことによって貯まる量が非常に少なくなり、堤体が破壊してこの地域まで水害が来る恐れが減ったと感じている。水害が起きないとも限らないが、谷山池の水が漏れている所があり、何とかしたいという考えがある。監視カメラが設置されて、毎日パソコンを見て安心しているが、維持費がいくらかかるか心配。防災面から亀岡市で負担いただけたらありがたい。</p>	<p>谷山下池のため池監視システムの設置については、以前から保津町自治会からの要望により実現したものであり、京都府農業用ため池管理保全サポート協会が令和4年度の事業として、ため池監視システム設置が実施され、令和5年3月に完成して運用しています。</p> <p>この事業については、ため池監視システムの普及啓発を目的に保津町をモデル地区として実施されたもので、事業費の設置に係る全額が国費補助として設置されたものです。その中に3年間の維持管理、通信の分も含め設置され、3年後となる令和8年度からは通信費等のランニングコスト負担が発生することになります。その負担額については、現時点では、ため池監視システムからのデータを集約するクラウドサーバー等の関係もあり、確定しておりません。</p> <p>他に京都府下に当該事業により、ため池監視システムが設置されたため池は13池あり、現在、各市町村の運用負担を確認しております。大半がランニングコストについては基本地元負担とする意向ということを知っていますが、このシステムについては、防災面の活用ができることから管理費負担が発生する時期までに各市町と地元調整をしていく考えであると聞いており、その内容を合わせて参考にしていきたいと思っております。</p> <p>当該事業の事業主体である、京都府農業用ため池管理保全サポート協議会としても、今年度中には各市町村と負担額も含めた協議をするとのことから、負担額が決まった段階で費用負担割合等について市と自治会とため池管理者の川東土地改良区とも協議を進めていきたいと考えています。</p>	産業観光部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。
		【質問等】 自治会や自治委員が依頼して設置されたかと思う、監視システムは、防災面でも有効なためぜひ負担をしてほしい。	<p>これまでは谷山池は6万トンの水量がありましたが、改良により5万トンの水量になっています。従来は目視で確認をする必要がありましたが、センサーで随時確認ができるようになり、地元の方がスマートフォンで状況を確認できるなど、住民の皆さんの安心につながっていると考えています。他市の状況をみて今後協議をしていきたいと考えています。また、保守金額の目安は年間10万円程度となっており、来年度にはこの負担割合を決めていきたいと思っています。</p>	産業観光部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。
2	保津町	<p>まちづくりの為の道路整備について</p> <p>先日、保津町に酒蔵を作りたいという方がおられた。保津町も高齢化が進み人口が減少し空家が増加してきており、空家対策等で移住促進に努めているが、不十分な活用となっている。</p> <p>相続が出来ていない、根抵当権が設定されたままになっているのが大半であり、その親族も町外におられ連絡が取りにくい状況もある。</p> <p>今度も空家対策に努めるべく各方面に相談していく考えであるが、物件案内でネックの一つが、道路の狭いこと。現状道路を広げることは不可能だが、市道において側溝に溝蓋がない箇所が多くあり、消防車が通れない道がある。</p> <p>溝蓋を設置することにより、道路幅も少しは広がるので、一度にはいかないものの調査していただき安全面においても溝蓋の設置を検討していただきたい。</p>	<p>道路維持修繕工事の要望については、市内各所から数多くの要望をいただいています。</p> <p>修繕については、車両や歩行者の通行に危険があるところや、自治会からの優先順位が高い所より順次実施しています。</p> <p>保津町については、以前より部分的に、側溝及び溝蓋設置等の路肩の修繕工事を実施しており、今後についても、道路幅員の狭小な箇所、危険箇所等を調査すると共に、自治会等と協議、調整を行い、順次修繕を実施していきたいと考えています。</p>	まちづくり推進部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。

R6 地域こん談会まとめ

		<p>【質問等】 京都市伏見区から保津町に酒蔵を造りたい方がおられ、候補地が市街化調整区域である。また大きなトラックが通れない土地である。何か救済方法はあるか。</p>	<p>地元産の有機米を使用した酒造であれば、農業施設として調整区域でも問題なく建築は出来ます。市としても農業施設として建築される場合は、地元の理解を得た上で協力をいたします。</p>	<p>市長 (まちづくり推進部)</p>	<p>⑥その他</p>	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>
3	保津町	<p>保津町墓地には7箇所の雑草ごみ等を燃やす施設があり、今までは、雑草枯れたお供え物等が溜まれば自治委員にて焼却していたが、野焼きに当たるとして亀岡警察署から以後この施設にて焼却しないよとの指導を受けた。焼却施設を全て封鎖し、ごみ等は各自持ち帰って貰っているが、雑草は焼却できないので、亀岡市の施設に無償で処分させて頂きたい。 (運搬は当自治会が担当)</p>	<p>地域清掃等で発生した刈草等については、無償で受入れます。事前に「一般廃棄物搬入申出書兼処理手数料減免申請書」をご提出いただきましたら、東別院町の焼却処分場において無償で受入れしていますのでご利用ください。詳しくは資源循環推進課まで連絡をお願いします。</p>	<p>環境先進都市推進部長</p>	<p>①実施</p>	<p>こん談会時の回答のとおりです</p>
4	保津町	<p>亀岡駅北外周道路整備について 駅北周辺整備のみが進めば、保津町への交通量が増えることが予想されるため、周辺道路の交通量を緩和するためにも、宇津根橋右岸から旧商工会館までの道路拡幅工事をしてほしい。</p>	<p>桂川右岸道路構想の一部であります市道保津宇津根並河線については、平成24年度に事業化を行い、現在まで順次拡幅工事を進めてきたところ。令和3年度に京都府施工による宇津根橋の架け替え工事が完了し、それに合わせて市道についても府道との接続部の工事をを行い、現時点では、府道接続部から約430m区間の道路整備が完了しています。また、現在も下流に向けて約50mの工事を発注しており、令和8年度の全国都市緑化フェアまでに京都・亀岡保津川公園の入り口付近までの整備を行う予定としていることから、今年度は、さらに下流に向けて約140mの拡幅工事を予定しており、現在入札の準備をしています。当該工事が完了すると、京都・亀岡保津川公園の残りの延長は約200mとなります。 下流部分については、スタジアム建設箇所の移転もあり、亀岡駅に直接接続する計画から再度ルートの検討を行っていますが、計画にあたっては、現在計画中の京都・亀岡保津川公園の整備や京都府が実施されている桂川改修事業との整合を図る必要があることから時間を要する状況ではありますが、それぞれの事業と連携を図りながら、早期の完成に向けて取り組んでいきたいと考えています。</p>	<p>まちづくり推進部長</p>	<p>①実施 ②実施予定</p>	<p>今年度工事については、現在下流に向けて引き続き実施しており、部分的に整備する工事内容ではありますが、約300m程度の区間において実施しております。 その他については、こん談会時の回答のとおりです。</p>

R6 地域こん談会まとめ

		<p>【質問等】 25号線が千歳まで開通し非常に快適になったが馬路の方で渋滞が発生している。亀園線の整備について考えをお聞きしたい。</p>	<p>亀園線については未整備の箇所がありますので、早期整備を京都府に要望していきたいと思えます。</p>	<p>まちづくり推進部長</p>	<p>④要望</p>	<p>11月1日(金)に京都府への要望活動を実施しました。</p>
5	保津町	<p>愛宕谷林道の路肩の工事について</p> <p>愛宕谷林道で高低差20m位ある河川の林道の路肩が約10m程度崩落しており、車両の通行等に変危険な状態になっている。 コンクリート擁壁、補強土壁等の工法で、崩落場所を元の幅員の確保が出来て安全に通行できるように、早期の復旧工事を検討していただきたい。</p>	<p>林道愛宕線は、幅員3m、車道幅2m、総延長4,120mの保津町から京都市右京区嵯峨水尾をつなぐ最短ルートで、地元林業関係者以外も日常的に通行されているのが現状です。 林道の日常管理については、地元自治会や関係受益者により行っていますが、路肩崩落箇所については、車両の通行に影響を及ぼすことが懸念されることから、早期に対策したいと考えています。 現在、危険箇所にはカラーコーンを設置して通行の注意喚起をしていますが、まずは京都府による治山事業の中で整備できないか、京都府へ要望し検討してもらっているところです。 また、災害復旧事業の場合は、受益者負担としての一定割合の地元分担金が発生することや、原状復旧が基本で安全対策等を付加することができないこと、現場の路肩が切り立った崖状態であることや、20m下に河川が流れていることなど、考慮すべき課題が多くあります。 将来的な林道の安全利用を考えますと、林道設置者である市が主導となり、山側斜面を削り掘削した工法により幅員を広げることや、路肩をかまぼこ状に盛り上げることも考えられますが、地元自治会や山林所有者等関係者の皆様とも調整していく中で、早期に安全対策を講じていきたいと思えます。 補助金については、小規模災害復旧補助金というものがあり地元で施工をしていただくことで40万円までの事業費に対し1/2の補助金があります。その他にも大雨などの激甚災害に指定された災害であれば、市が9割負担して補助が出る場合もあります。現場を確認しますと、20m下へ崖になっていますのでコンクリート擁壁等の工事しかできないと思われれます。地元の方には通行時の注意喚起をお願いしたいと思えます。</p>	<p>産業観光部長</p>	<p>①実施</p>	<p>小規模災害復旧事業補助金(1/2)を活用いただき敷鉄板4枚による路肩補強が完了しました。</p>
		<p>【質問等】 愛宕谷川の倒木処理は終わったが、一番上の堰堤は土砂に埋まったままである。状況はどうか。</p>	<p>京都府が実施をするか聞いていますが、いつ頃実施するか確認します。</p>	<p>まちづくり推進部長</p>	<p>⑥その他</p>	<p>11月着手予定と聞いております。</p>
		<p>【質問等】 また、その下の堰堤も土砂や樹木が詰まっており、水が漏れているかどのように対応したらよいか。また、どこが管轄しているか。</p>	<p>河川に係る倒木は京都府が管轄であるが、森林整備計画のなかで、環境税を活用し、山の間伐にも入る必要がある。保津町は個人の山地が多く、その集約が難しいと考えています。山林所有者にも話をさせていただくなど、森林整備を進めていきたいと考えておりますので、自治会の皆さまにも協力をお願いしたい。相続等で所有者が変わっていると連絡が取れず、整備できない場合があり、その点を調整して進めていきたいと思えます。また、市から直接京都府に掛け合いますので、まずは市にご連絡ください。</p>	<p>産業観光部長</p>	<p>①実施</p>	<p>上流の土砂等堆積箇所については、南丹土木事務所河川砂防課による浚渫作業が昨年末に完了しました。</p>

R6 地域こん談会まとめ

その他意見等		<p>獣害が出ている。特に猿が出没をしており、苦労している。鳥獣対策係から、「花火」をいただきそれを活用しているが、最も効果的な「花火」に関しては、花火師の免許が必要である。市として、その免許取得を進めるような取り組みはできないか。</p>	<p>各地域で鳥獣被害が出ていると聞いている。当該資格取得の支援について検討をしていきたい。</p>	<p>市長 (産業観光部長)</p>	<p>①実施</p>	<p>2月26日に煙火講習会を開催し、保津町では8名の方に資格取得いただいたところでです。</p>
その他意見等		<p>熱中症警戒アラートが発出された場合、近隣自治体では避難所開設しているが、亀岡市ではどうか。</p>	<p>具体的な避難場所の位置づけはしていないが、図書館やギャラリー、市役所地下1階アトリエなど既存施設で冷房を使用しているので、市としては既存施設をPRしていきたい。</p>	<p>市長 (環境先進都市推進部長)</p>	<p>①実施</p>	<p>市内公共施設16箇所を、「クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)」に指定し、エントランスホール、ロビーなどに避難・休憩いただけるよう開放しています。</p>
その他意見等		<p>市政70周年に関して動きが見えない。何か協力を出来ることがあるかもしれませんが、状況はどうか。全国緑化フェアに関して一過性にならず、地域全体が花がいっぱいになるような施策を考えてもらいたい。</p>	<p>(政策企画部長) 市政70周年事業について、今後意見の照会をします。市の広報誌などで各種募集をするとともに、自治会にも声をかけさせていただきます。60周年の際には、馬路町では60周年の冠をつけて事業を実施していただきました。</p> <p>(市長) 市政70周年事業に関しては、どのようなことするか検討をしている最中です。もし自治会から何か提案があれば是非お願いします。緑化フェアに関しては機運醸成が重要であると認識しています。その一つとして、事前に緑化フェアのサポーターを募集し、自治会に協力をいただきながら取り組んでいきたいと考えています。</p>	<p>市長 (政策企画部長)</p>	<p>①実施</p>	<p>【市制70周年記念事業】 市制70周年記念事業については、令和6年8月に立ち上げました「市制70周年記念事業実行委員会」が主催する事業と庁内各部署が主催する事業の2本柱により、令和7年1月から12月にかけて実施することとします。 事業内容の検討にあたっては、市民の皆様にも参画いただくため、公募による16名で構成する「市民会議」を令和6年5月から7月にかけて2回開催し事業提案をいただきました。 また、6月から7月にかけて市ホームページや意見箱により広く市民の皆様からの意見を聴取してきたところです。 さらに、実行委員会委員の皆様や本市の市政アドバイザーからもご意見をいただいております。現在、実行委員会にて事業の企画・立案を行っているところです。</p> <p>【市制70周年記念冠事業】 令和6年10月18日に開始されました「令和6年度第2回自治委員会議」においてもご説明させていただいたとおり、令和7年に自治会をはじめ、経済・教育・福祉・スポーツなどの各団体等が実施する事業に「市制70周年記念」の冠を付けていただく冠事業の募集についても随時受け付けているところであり、各事業を通じて市制70周年を盛り上げてまいりたいと考えております。</p> <p>【市制70周年記念式典】 令和7年10月1日には、市民の皆様と共に祝い合うことができるような記念式典の実施を計画しており、具体的な内容につきましては、現在検討を行っているところです。</p>
その他意見等		<p>保津の自治会で敬老会は実施していなかった。補助金があることを知らなかったため、今後自治会としての敬老会をする際には冠をつけて事業実施をしていきたい。</p>	<p>今年度、敬老事業については9月実施の条件を7月から翌年の2月まで実施することを可能に変更をしました。補助金額も1人出席につき2,500円から3,000円に増額をした。ぜひ活用してほしいと考えています。</p>	<p>市長 (健康福祉部長)</p>	<p>①実施</p>	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>

R6 地域こん談会まとめ

その他意見等	<p>亀岡警察署の生活安全課の方が来られ、防犯カメラをつけてほしいと話があった。市の補助金を使っていきたいが、どのような防犯カメラがよいかも選ぶのが難しい。</p>	<p>亀岡警察署として精力的に防犯カメラを設置するように働きかけをされています。補助金の内容について、防犯カメラの仕様等も含め資料等を送付します。</p>	総務部長	①実施	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>
その他意見等	<p>右折車が多いため、府道25号の竹藪のある交差点に、右折レーンをつけられないか。</p>	<p>京都府に相談し、追って結果を連絡します。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	<p>令和6年度府民協働型インフラ保全事業の2次募集にて提案いただいた結果、用地買収を伴う工事であるため、対象外とされました。沿線自治会で構成されている「亀岡園部線整備促進協議会」の要望書の中に追加してみたいかかかと考えております。</p>
その他意見等	<p>花火大会の通行証を取りまとめている。通行証が自治会に届くのはいつ頃を予定しているか。遠方にすんでいる人も多く、早めにもらえるとありがたい。</p>	<p>近日中にお渡しをする準備を進めています。若干の予備を自治会にお渡しいたしますので、追加の分については自治会との調整をお願いします。</p>	産業観光部長	①実施	<p>花火大会ではお世話になりありがとうございました。自治会の皆様との協議を通じて、本年度の反省等しっかり反映させて来年大会の準備も進めますので今後も引き続きご理解ご協力をよろしく願います。</p>
その他意見等	<p>今年の4月から草木の回収をされていると思うが持ち込みが集中し、一部が一般の可燃ごみとして焼却をされたような記事を見た。月1回の持ち込みの場合、虫がわくなどもあり、可燃ごみとして出してしまう場合もある。月2回の回収は出来ないか。</p>	<p>草木を炭化させるような実証実験しており、全量の取り扱いが難しいのが現状です。回収を月2回にすることは、収集体制も含めて今後検討します。</p>	環境先進都市推進部長	③検討	<p>こん談会時の回答のとおりです</p>
その他意見等	<p>保津の旧道に入る交差点でも右折車両が多く、右折レーンはあるが、あまり機能していない。右折信号をつけるなど、検討が出来ないか。</p>	<p>信号機を所管している警察に対して確認します。年に1回あるインフラ保全事業で右折矢印信号を設置の要望をしていただくことになる場合もあります。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	<p>令和7年度府民協働型インフラ保全事業の1次募集にて提案をお願いします。</p>